

伝統の技、工芸の美／初お目見えの日本刀

～近年の収蔵作品から～

「佐野美術館のおひなさま」展の期間、同時開催のふたつの展示を紹介します。「伝統の技、工芸の美」は近現代の金工、竹工、人形など約15点を、「初お目見えの日本刀」は脇指《火車切広光》をはじめ約10点をご覧いただけます。

日時：1／30（土）～3／6（日）
会場：佐野美術館 2階展示室

その他のイベント

2016.1-3

佐野美術館のおひなさま展会期中

- 1／30（土）、2／13（土）
担当学芸員のギャラリートーク
- 3／5（土）
小中学生対象 親子の茶道講座

長新太の脳内地図展会期中

- 3／19（土）、4／2（土）、9（土）、16（土）
佐野美術館ボランティアによる長新太の絵本読み聞かせ
- 3／26（土）
小中学生対象 消しゴムはんこで春のおさんぽバッグをつくろう
- 3／27（日）
消しゴムはんこで春のおさんぽバッグをつくろう

隆泉苑 春の特別公開

—さのびアートセレクション・白隠と祈りの美術—



隆泉苑

昨年度の同イベントが好評につき、今年度も開催することとなりました。当館のコレクションを床の間に飾り間近にご覧いただけるとともに、国の登録有形文化財「隆泉苑」の日本家屋を見学できる特別イベントです。

日時：2／20（土）、21（日）
10:00～16:00
会場：隆泉苑（佐野美術館庭園内）
入場券：1,000円（呈茶券付）
※申し込み不要。
※イベント入場券は隆泉苑入口にて当日販売いたします。

展示予定作品

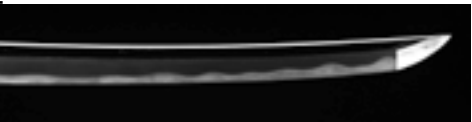
- 《緑釉鶏・緑釉鴨》
中国・後漢時代（1～3世紀）
- 《三彩三足壺》
中国・唐時代（8世紀）
- 白隠慧鶴
《蓮池観音図》
明和4年（1767）
- 白隠慧鶴
《布袋図》
江戸時代（18世紀）
- 前田南斎
《桑夢殿厨子》
昭和31年（1956）

白隠慧鶴《蓮池観音図》
明和4年（1767）



常設展示室

平成27年度常設展示室ケース、第五期【3.12（土）— 6.5（日）】のご案内です。



重要文化財
刀 無銘 正宗（部分）

展示予定作品

第五期テーマ／刃文いろいろ

日本刀の刃文は刀剣鑑賞の際の大きな見所です。刀工は研鑄を積み、美しさ、力強さ、気品を兼ね備えた刃文を目指しました。この度は代表的な刃文を中心に丁子、直刃、互の目、のたれ、皆焼の刀剣をご覧ください。

- 刀 金象嵌銘 一文字／本阿（花押）
- 太刀 銘 因州住景長
- 太刀 銘 備州長船住景光
- 重要文化財 刀 無銘 正宗
- 重要美術品 脇指 銘 相模国住人広光／延文二二年七月日

佐野美術館賛助会ミュージズクラブ会員募集

ミュージズクラブでは、ただいま新年度の会員を募集しております。美術が好きの方、興味をお持ちの方はもちろん、美術初心者でもどなたでもご入会いただけます。会員になると、年間フリーパスや音声ガイドの無料貸出等のほか、収蔵品を手にとって鑑賞したり、内覧会に参加したり、魅力ある特典がいっぱいです。会員になって、美術館をもっと身近に気軽に楽しみましょう。

会員期間	4月～翌年3月 （年度更新、随時会員募集中）
年会費	正会員 10,000円 ゴールド会員 20,000円 特別会員 100,000円
特典 イベント	無料入館、ショップ商品割引 他 芸術鑑賞旅行、 秋の庭園コンサート 他

※お問い合わせは佐野美術館
「ミュージズクラブ事務局」まで。

手紙

連載 其の十九

渡邊妙子館長の

ひとこと
いいかしら？

私は、絵葉書を短文の手紙にして投函するのが好きだ。まず、絵葉書の絵を吟味する。相手の表情を思い浮かべながら万年筆を走らす。例えば、先日、「グレコの庭」という美容院からの誕生日祝いの返信に、エル・グレコの絵はがきを用い、お礼と店主のカットの缺さばきの技に感動の意を添える。

七日の法事供物の返礼として、観音菩薩の絵葉書に二筆、葬儀の折ご主人のご挨拶に述べられた心に残った言葉を添えた。

かつて、私はよく巻紙で長い手紙を毛筆で書いた。もう四十年余も前の「宮本武蔵展」を企画していた折のこと。武蔵の指料の刀を九州熊本個人が所持していることが分かった。早速拝借をお願いしたが、すげなく断られた。九州から決して海を渡らせないと。私は覚悟を決めて硯に向かい書き出した。宮本武蔵は岡山に生まれ、江戸にも来たこともあること、その武蔵の剣の修行に生涯をかけた生き方、それが日本の子供たちにどれだけ勇気と希望を与えてきたことか、そして、武蔵の刀を展示することによって、新たな感動を呼ぶことの社会的影響力ははかり知れない…など。しばらくして、電話がかかってきた。「あなたには負けました。お貸しします」と。企画のポイントとなる資料の拝借に断られてからの勝負、そのとき、毛筆、巻紙の手紙はかなりの威力を発揮してきた。

私が表装して大事にしている手紙がある。それは父から母に宛てた毛筆の手紙で、私が誕生した時、父は出張で不在、旅先から私の命名と母への産後への気遣いが述べられている。

2016.1-3 展覧会スケジュール

さんしんギャラリー 善

さんしんギャラリー 善は、伊豆・県東部の創作活動を支援する目的で、三島信用金庫が100周年記念事業の一環として開設しました。佐野美術館が運営を委託されたギャラリーです。

- 1／5（火）～1／25（月） 佐々木健 染織
- 2／1（月）～2／24（水） 菅沼稔 絵画
- 3／1（火）～3／25（金） 春日広隆 写真

お問合せ：さんしんギャラリー 善
〒411-0857 静岡県三島市芝本町 12-3
TEL 055-991-0034 <http://www.sanshin-zen.jp>



春日広隆 撮影地：アメリカ・ニューメキシコ州

開館時間：10:00～17:00（入館の受付は16:30まで）
休館日：毎週木曜日（祝日の場合開館）／
展示替期間中／年末年始（12/24～1/4）

交通案内
JR三島駅南口より
・南へ1.3Km左側
・沼津登山東海バス（4番のりば：新城橋行き又は大平車庫行き）／三島循環バス「せせらぎ号」（1番のりば）で「佐野美術館」下車
・伊豆箱根鉄道に乗り換え「三島田町駅」下車徒歩3分
東名沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ8Km、三島玉川交差点を左折、二つ目信号を右折
東名裾野I.C.より
・南へ13Km
新東名長泉沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ10km
※駐車場あり。混雑時には市営駐車場（有料）もありますのでご利用ください。